

じゆくご 熟語ランド



第28回

田代しんたろう

二度あることは 三度ある

言葉の意味

一度だけでなく二度も同じことが起こったら、さらにもう一度同じことが繰り返されるだろうか、注意する必要があります。という意味です。

特に悪い出来事に関して使われることが多い、失敗を重ねないように気を付けて対策を考えなさいという教えでもあります。

はい

二度あることは三度あると言ひ、今度は書き順を間違わないようにしよう

また失敗

ほらね、二度あることは三度あるでしょ

こんなふうに使つよ

景色も楽しんだし下山しようか

そうだね

うん

登りより下りが危ないから気を付けて

わっ

習二君の二度あることは三度ある

わわっ

まただ

二度あることは三度あるっていつよ

そうだね

うん

慎重に

わ

そつみたい

三度目は習二君だったね



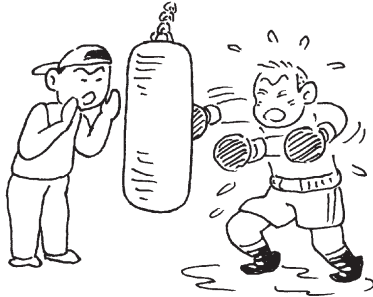
しゅうじ君の **ことわざ**。

無我夢中

(むがむちゆう)

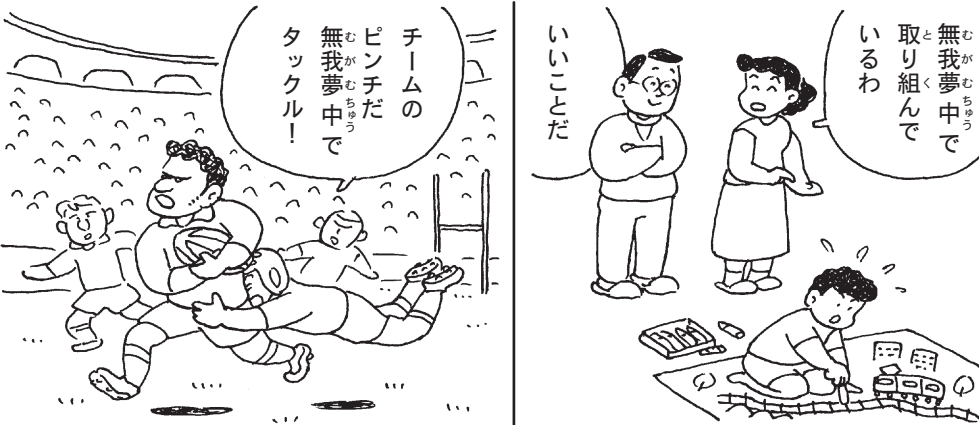
言葉の意味

「無我」は仏教用語に由来し、自身の現在の状況や状態を忘れてしまふ意味。「夢中」は熱中して心を奪われるという意味。



あるものごとに熱中して、自分自身を忘れるくらい一心不乱に集中している状態を表します。良い意味で、一つのことに熱中している意味合いで使われます。

こんなふうに使うよ



習二君の 無我夢中

